

日越共同イニシアティブ・フェーズ4の取りまとめ

- ー ベトナムの投資環境を改善し、
成長のエンジンとなる外国投資を拡大させ、
ベトナムの産業競争力を更に高めるために ー

平成24年11月23日
在ベトナム日本国大使館

2012年11月23日、計画投資省ヴィン大臣、経団連日本ベトナム経済委員会高橋委員長、及び、谷崎大使を共同議長とする「日越共同イニシアティブ合同評価促進会議」が開催され、フェーズ4の評価が取りまとめられました。

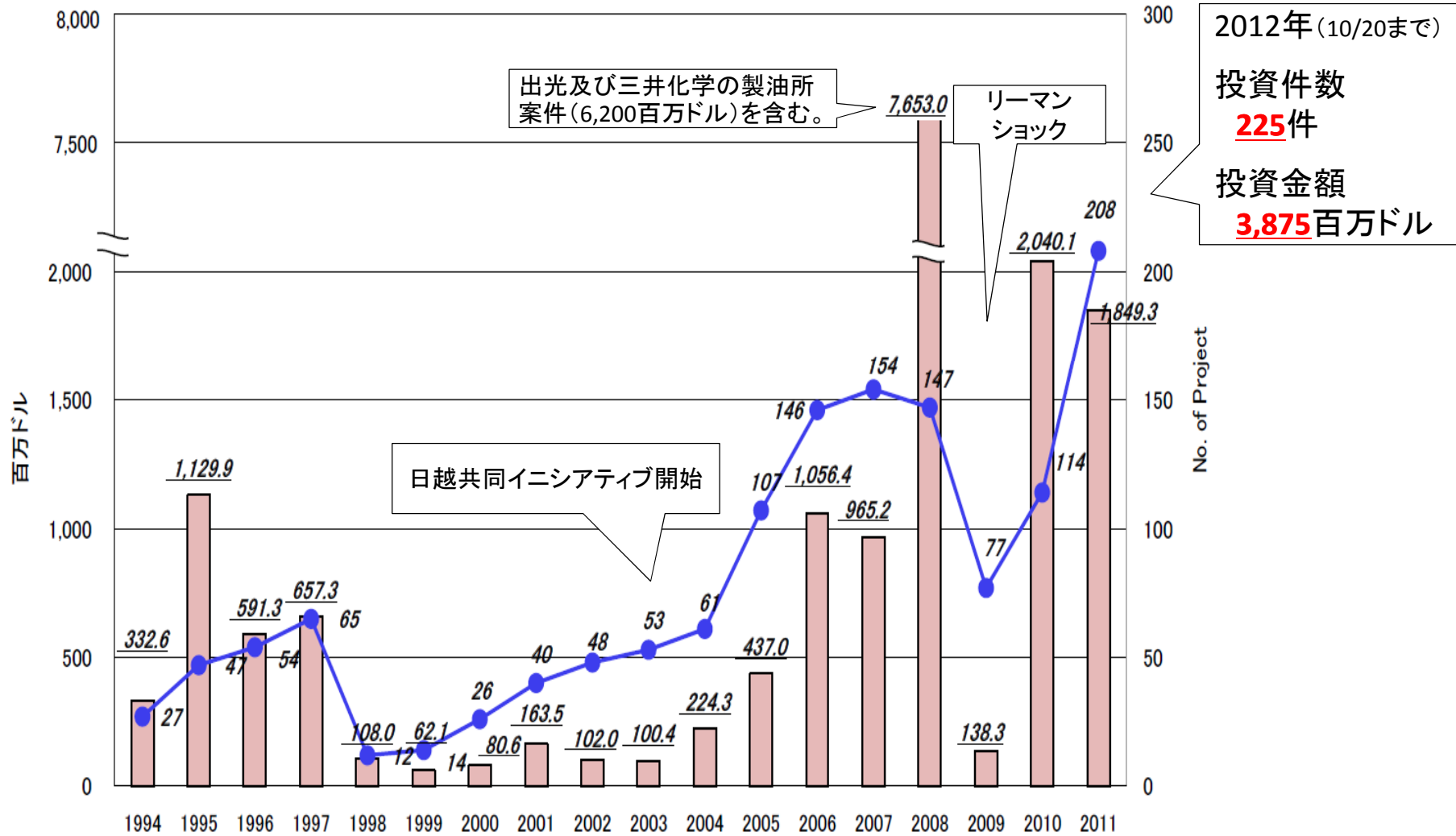
1. 「日越共同イニシアティブ」は、ベトナムの投資環境を改善し、外国投資を拡大することを通じて、ベトナムの産業競争力を高めることを目的として、2003年4月、日越両国首脳の合意によって設置された枠組みです。
2. 2011年7月に、「フェーズ4」として、70の行動計画が日越の間で合意に至り、今日まで、日越官民一体となって、具体的な取組が進められてまいりました。
3. 本日、これら行動計画に対する日越合同評価促進委員会が開催され、フェーズ4の評価が取りまとめられました（達成率87%）。具体的には、このフェーズ4の取組を通じて、概要以下の投資環境整備が図られました。
 - ・裾野産業について、金型に係る国家技能検定制度が設けられることとなった、
 - ・外資系小売業者に対するエコノミックニーズテストについて、運用基準となる通達が発行されることとなった。
 - ・日本側が提示した民活インフラ投資に係る改善希望事項（28項目）に対し、協議結果が報告書の形で取りまとめられた。
 - ・この間、電力、労働、マクロ経済といった基本的なビジネス基盤は、安定的に推移した。特に、マクロ経済については、外貨準備高を除く経済指標がベトナム国家銀行のHPで公表されるなど、透明化が進展した。

4. これらの取組は、日越双方から高く評価され、今後もフェーズ5を続けていくことが、両国間の間で合意されました。
5. こうした取組を通じ、日本とベトナムの関係が一層緊密になるとともに、日本企業によるベトナム・ビジネスが一層拡大していくことを期待します。

本件に関するお問い合わせ先
在ベトナム日本国大使館
担当：下村
電話：+84-4-3846-3000
FAX：+84-4-3846-3045

(了)

日本の対越新規直接投資の推移(認可ベース)



2012年(10/20まで)
投資件数
225件
投資金額
3,875百万ドル

出所: JETRO及びVietnam Investment Review資料より作成。